

第18回 自治体アンテナショップ情報交換会 会次第

日時：平成31年2月18日（月）14：00～16：45

場所：渋谷ヒカリエ 8階 8/COURT

14：00～14：05 【開会・挨拶】

一般財団法人地域活性化センター 理事長 椎川忍

14：05～14：50 【基調講演】

講師：鈴木 修司 氏

（株式会社ビームス1事業本部兼 BJ 事業部 BEAMS JAPAN バイヤー）

14：50～15：05 【事業紹介】

地域活性化センターのアンテナショップ支援事業について

地域活性化センター 広報室長 畠田 千鶴

15：05～15：15 【休憩】 10分

15：15～16：15 【事例発表】（1団体 20分×3団体）

① IBARAKI sense（茨城県）

発表者：大森 茂宏 氏

（茨城県営業戦略部プロモーション戦略チーム GL）

② Turn Table（徳島県）

発表者：渡邊 徹 氏

（株式会社 Turn Table 代表取締役）

③ dining gallery 銀座の金沢（石川県金沢市）

発表者：新木 伊知子 氏

（（一社）金沢クラフトビジネス創造機構事務局長）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝ 閉会 ＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

16：15～16：45 【名刺交換会】

出演者・出演団体のご紹介（登壇順）

○鈴木 修司 氏

（株式会社ビームス 1 事業本部兼 BJ 事業部 BEAMS JAPAN バイヤー）

1976 年、三重県松阪市生まれ。1998 年「BEAMS」に入社。その後 BEAMS MODERN LIVING の店舗スタッフを経て fennica や B:MING LIFE STORE by BEAMS のバイヤーとして活躍し、2016 年にオープンした BEAMS JAPAN に立ち上げから関わる。

BEAMS JAPAN では、1 階の「銘品」フロアを担当し、京都市、神戸市など多くの自治体・企業とのコラボに携わる。



○IBARAKI sense（出店自治体：茨城県、所在地：銀座）

「厳選された茨城の逸品を世界へ」を新たなコンセプトとし、2018 年 10 月 25 日に「IBARAKI sense」としてリニューアルオープン。優れた目利きにより、厳選された茨城のいいもの、センスある名品が並ぶセレクトショップで、茨城のセンス（感性）を発信する。

またダイニングとカフェを併設し、ダイニングでは、名瀑「袋田の滝」の迫力ある映像とともに、茨城の厳選食材を使った料理を堪能でき、カフェでは、旬の県産フルーツを使ったオリジナルスイーツなどを楽しむことができます。



○ Turn Table（出店自治体：徳島県、所在地：渋谷）

徳島の「食とライフスタイル」をテーマとした情報発信拠点として、2018 年 2 月 4 日に渋谷区神泉に開設。「マルシェ」、「バル」、「レストラン」機能に加え、日本初の「宿泊」機能の 4 つの機能を併せ持つ、従来のアンテナショップとは一線を画す新感覚のアンテナショップ。

徳島の食材をたっぷり使ったブッフェスタイルの朝食、夕食は思わず舌鼓したくなるコース料理、バーでは徳島のドリンクを提供し、館内や客室の随所にさりげなく徳島を感じる店舗作りを行なっている。



○ dining gallery 銀座の金沢（出店自治体：石川県金沢市、所在地：銀座）

古き良きものだけでなく、今の金沢を感じていただきたいという思いのもと 2014 年に開設。

北陸新幹線が開業したことから、首都圏において伝統工芸、茶の湯、食文化などの「金沢の魅力」を総合的に伝えるゲートウェイとしての役割を果たすとともに、ヒト、モノ、コトとの交流、さまざまな体験を通じた金沢のファンが集まり交流する情報基地「ベースキャンプ」としての機能も備える。



自治体アンテナショップ支援事業 地域活性化センター

第18回 自治体アンテナショップ情報交換会

日時：2019年2月18日 会場：渋谷ヒカリエ

一般財団法人 地域活性化センター 広報室長 畠田 千鶴

地域活性化センター 自治体アンテナショップ支援事業

- 1 毎年、自治体アンテナショップ実態調査を実施、報告書を作成 3月発行予定
- 2 地域活性化センターのホームページ、フェイスブック、雑誌「地域づくり」などに掲載
HP「自治体アンテナショップ支援事業」コーナー URL <https://www.jcrd.jp/>
- 3 自治体アンテナショップ情報交換会を年2回開催
- 4 アンテナショップの講演や視察の国内・海外に向けて実施
- 5 新規出店、リニューアル、運営改善を希望する自治体アンテナショップからの相談
アドバイザー、講師の派遣など
- 6 都内アンテナショップと共同で日本語と英語のパンフレットを作成
ぐるなびと東京メトロの共同運営サイト「Let's ENJOY TOKYO」とも連動
- 7 問い合わせ：一般財団法人地域活性化センター広報室
電話番号：03-5202-6137 メール：antena@jcrd.jp

平成30年度（2018年度） 自治体アンテナショップ実態調査 結果

都道県が設立 38店舗

市町村が設立 20店舗

合計 58店舗

※コンビニ、商業施設内にある18店舗を含めると76店舗

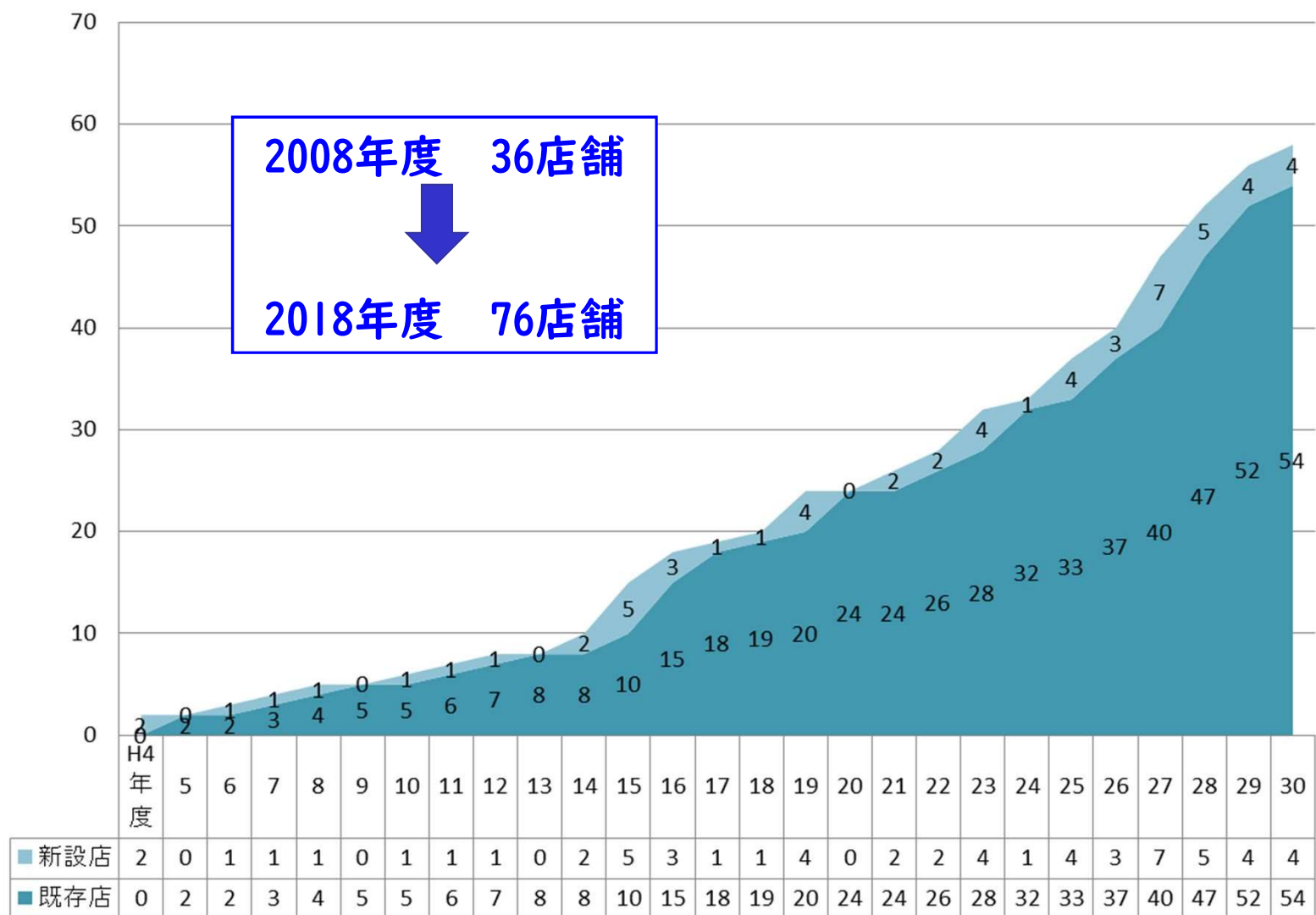
【自治体アンテナショップ実態調査対象】

- ①調査は、都道府県通じて行い、各アンテナショップ担当課から回答を得た。
- ②自治体が主体となって設立した施設。（運営は民間セクターでも可）
- ③常施設であること。短期間（1年以内）で終了する営業は含まない。
- ④観光案内所・事務所機能のみの施設は含まない。
- ⑤東京都内にあるアンテナショップ。
- ⑥平成30年4月1日現在の状況。

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査）

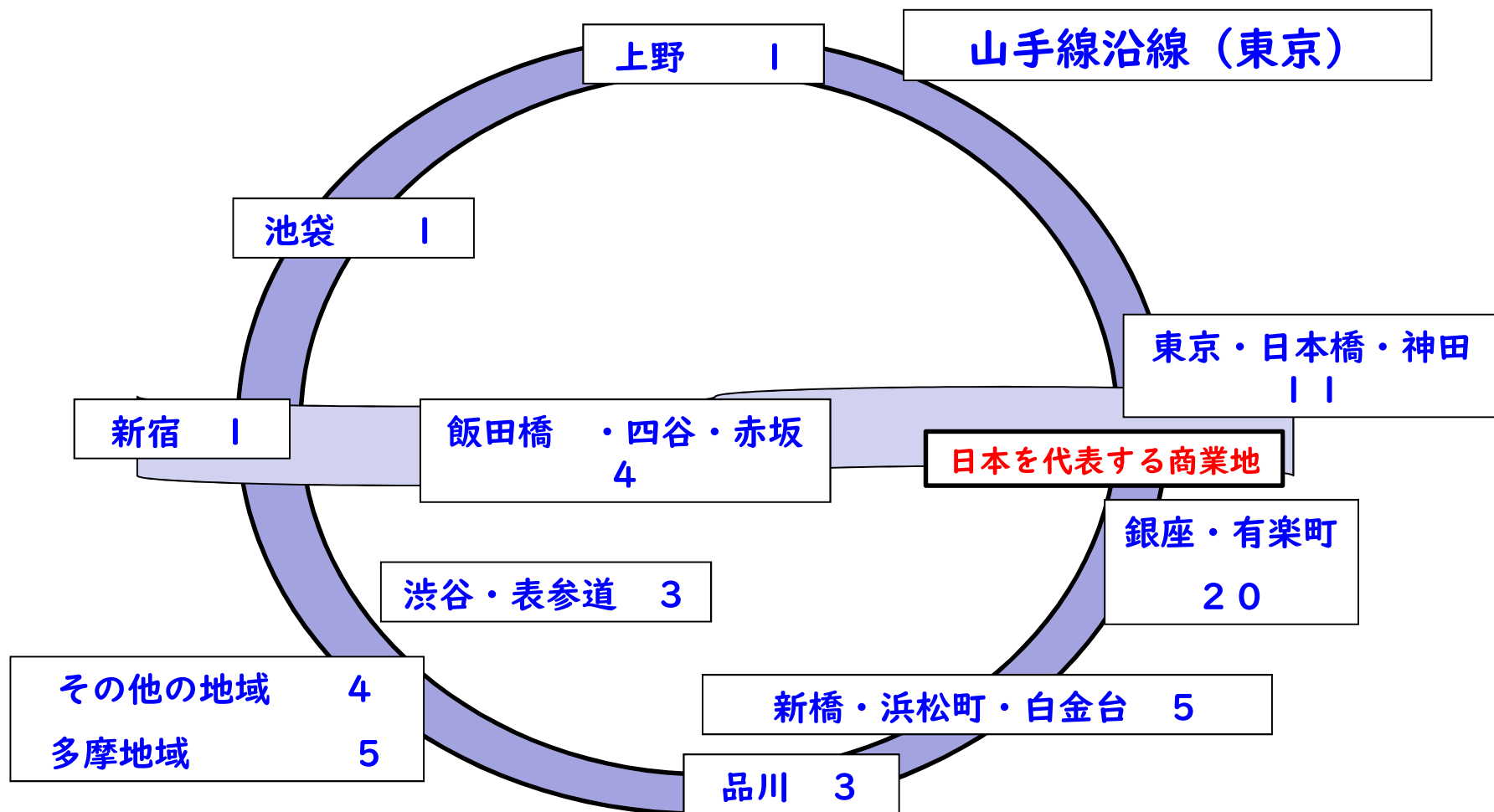
自治体アンテナショップ設立の経緯

2018年4月1日に現存する店舗の設立年度

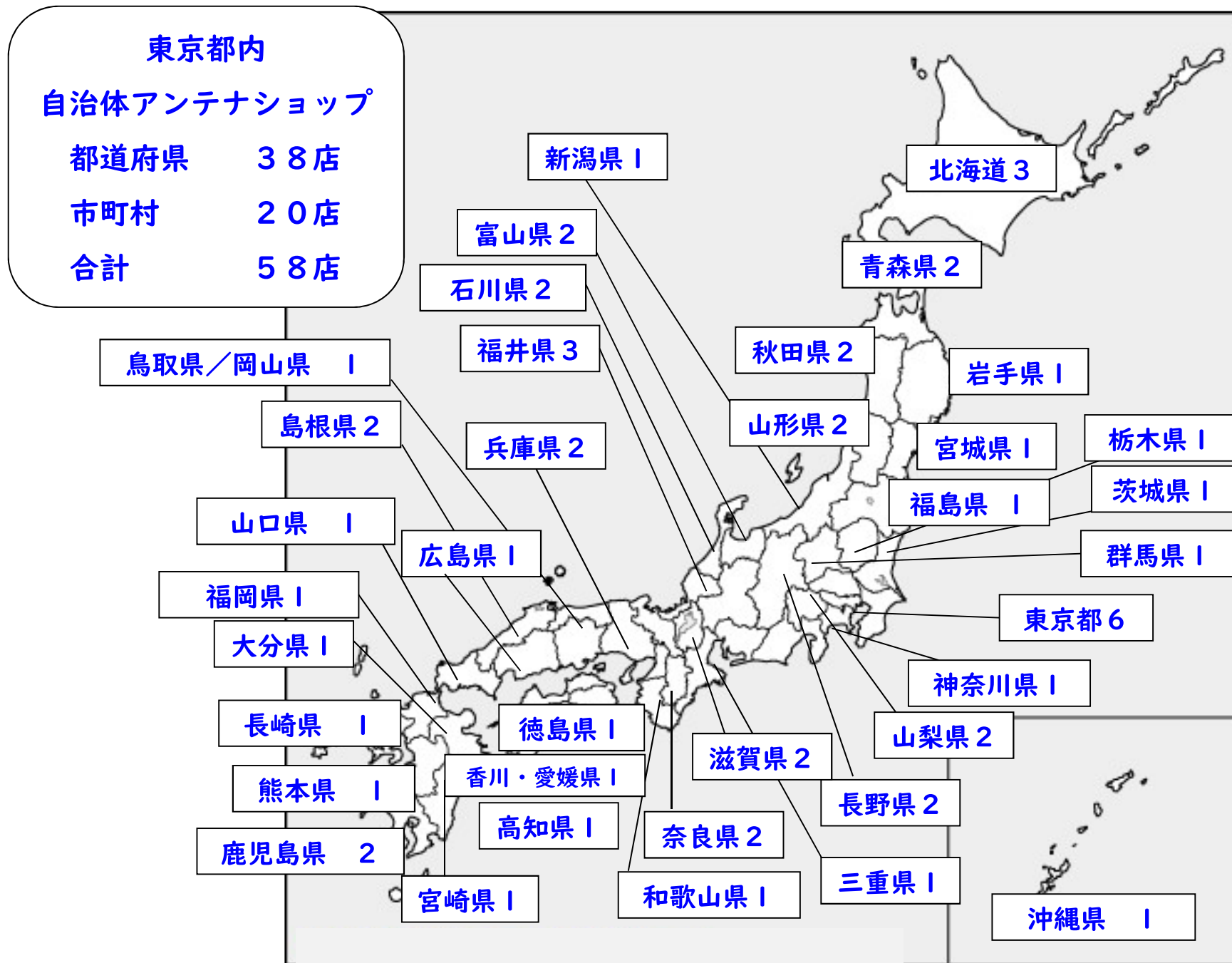


データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査） 4

エリア別 自治体アンテナショップ分布図



データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）



データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

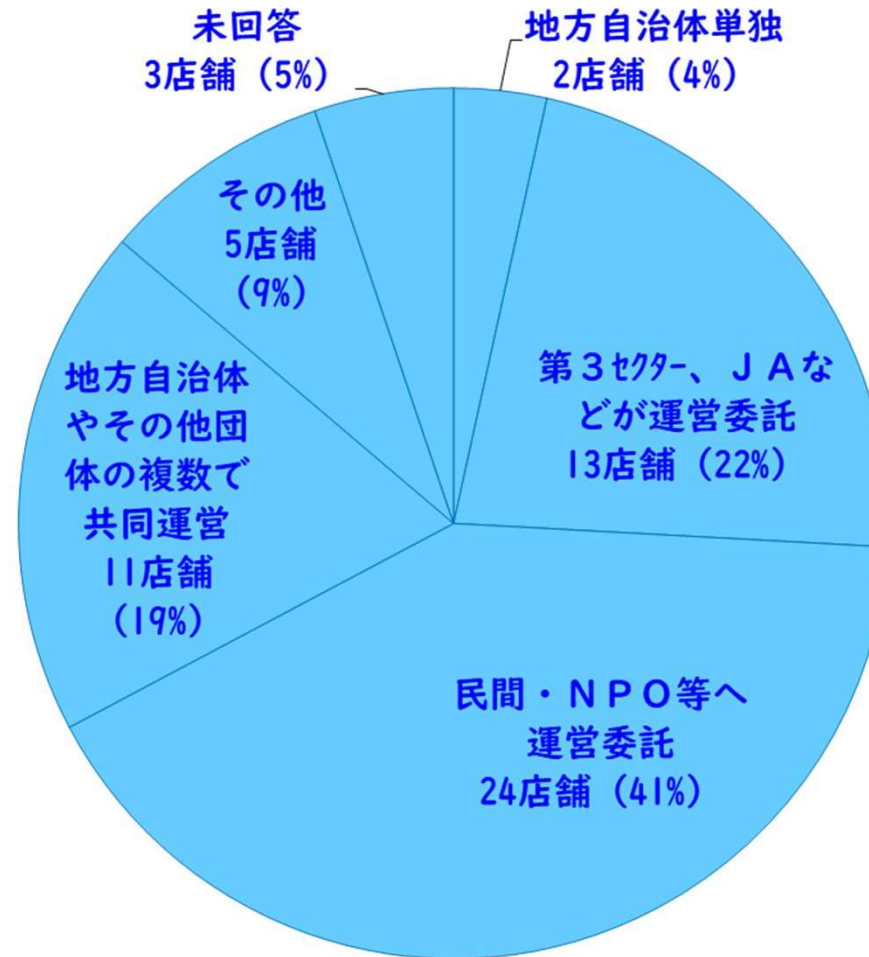
2017～2018年度 東京都内 新設アンテナショップ一覧

No.	都道府県	団体名	ショップ名	所在地	設立年月
1	東京都	台東区	ふるさと交流ショップ 台東	浅草（台東区）	2017年 7月
2	兵庫県	洲本市	スモトのおべんと	日比谷（千代田区）	2019年 1月
3	滋賀県	滋賀県	ここ滋賀	日本橋（中央区）	2017年10月
4	徳島県	徳島県	Turn Table （ターンテーブル）	渋谷（渋谷区）	2018年 2月
5	福岡県	福岡県	福扇華	半蔵門（千代田区）	2018年11月
6	福岡県	久留米広域連携 中枢都市圏	福岡 久留米館	新橋（港区）	2017年 7月
7	長崎県	平戸市	有楽町ひらど商館	有楽町（千代田区）	2017年10月
8	鹿児島県	薩摩川内市	薩摩國 戸越銀座	戸越銀座（品川区）	2017年 9月

リニューアル・移転の状況

年度	都道府県	ショップ名	所在	備 考
2017年度	福島県	日本橋ふくしま館MIDETTE	日本橋（中央区）	
	栃木県	とちまるショップ	押上（江東区）	
	滋賀県	ここ滋賀	日本橋（中央区）	移転
	島根県	にほんばし島根館	日本橋（中央区）	
	広島県	ひろしまブランドショップTAU	銀座（中央区）	
2018年度	岩手県	いわて銀河プラザ	銀座（中央区）	
	茨城県	イバラキセンス	銀座（中央区）	
	群馬県	ぐんまちゃん家	銀座（中央区）	移転
	新潟県	表参道・新潟館ネスパス	表参道（渋谷区）	
	香川県・愛媛県	香川・愛媛せとうち旬彩館	新橋（港区）	
	長崎県	日本橋長崎館	日本橋（中央区）	
	宮崎県	新宿みやざき館KONNE	新宿（新宿区）	

自治体アンテナショップの運営形態 運営主体



データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

事業内容

(単位：店舗 重複回答 N=58)

事業内容	店数
物産販売	54
飲食施設	36
相談業務	17
観光案内	45
イベント開催	49
展示	33
その他	11
未回答	3

特産品販売がトップ54店（93.1%）、飲食施設36店（62.1%）も多い
イベント開催49店（84.4%）、観光案内46店（79.3%）となった

データ出所：「2018自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査）

自治体アンテナショップ設立目的・運営効果

(単位：店舗 重複回答 N=58)

開設目的	設立目的	運営効果
自治体のPR	54	54
特産品のPR	54	54
特産品の販路拡大	52	50
市場調査・消費者ニーズ	35	41
観光案内・誘客	49	38
地元出身者との交流	22	25
地域間交流	21	21
地域情報発信（マスコミ等）	51	48
田舎暮らし・UJIターン	25	16
企業誘致	8	6
地元住民の意欲拡大	14	13
その他	5	4
未回答	3	3

特産品のPR、特産品の販路拡大、自治体のPRを重視。観光案内・誘客、地域情報の発信も高い

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

平成29年度（2017年度） 年間入館者数

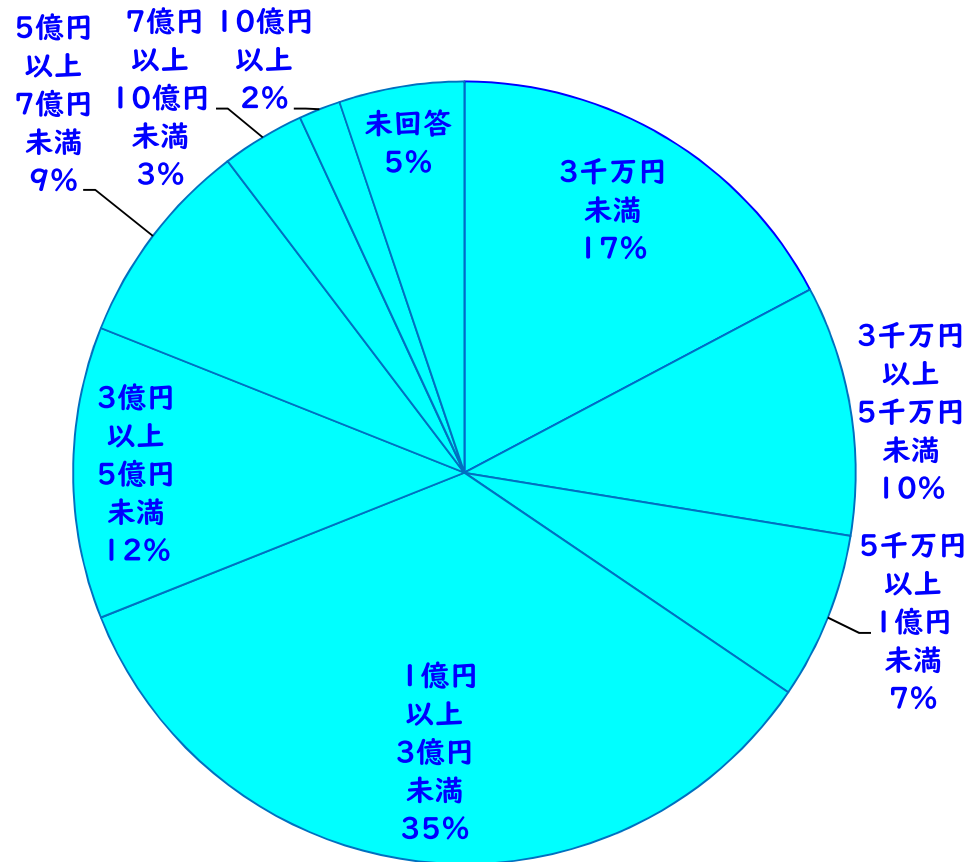
年間入館者数	店舗数
10万人未満	21
10万人以上20万人未満	6
20万人以上50万人未満	14
50万人以上70万人未満	6
70万人以上100万人未満	3
100万人以上150万人未満	2
150万人以上200万人未満	1
200万人以上	1
未回答	4
合計	58

入館者200万人以上は「北海道どさんこプラザ」（北海道／有楽町駅前路面店）、
150万人以上200万人未満は「銀座わしたショップ」（沖縄県／銀座1丁目）、
100万人以上150万人未満は「とちまるショップ」（栃木県／東京ソラマチタウン）、
「表参道・新潟館ネスパス」（新潟県／表参道ヒルズ裏）であった

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

平成29年度（2017年度） 年間売上

単位：店



売上額	店舗数
3千万円未満	10
3千万円以上 5千万円未満	6
5千万円以上 1億円未満	4
1億円以上 3億円未満	20
3億円以上 5億円未満	7
5億円以上 7億円未満	5
7億円以上 10億円未満	2
10億円以上	1
未回答	3
合計	58

ボリュームゾーンは、1億円以上3億円未満。「北海道どさんこプラザ」は10億円以上を売り上げた。1億円以上売り上げた店舗数

2010年年度 20店舗 ⇒ 2017年度 35店舗

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査）¹³

平成29年度（2017年度）取扱い品目数別店舗数 単位：店舗

取扱い品目	店舗数
3,000品目以上5,000品目未満	2
2,000品目以上3,000品目未満	6
1,000品目以上2,000品目未満	15
500品目以上1,000品目未満	12
300品目以上500品目未満	3
100品目以上300品目未満	4
100品目未満	12
未回答・不明	4
合計	58

「銀座わしたショップ」、「広島ブランドショップTAU」は3,000～5,000品目を取り扱っている。500品目以上を取り扱う店舗は全体の6割ある。少量多品目を取り扱い、ショールーム的役割を果たしている。

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

販売戦略方法別店舗数

単位：店舗 重複回答あり N=58

販売方法戦略方法について	店舗数	全体に占める割合 (%)
店舗以外での販売	41	70.7%
企業等への営業	22	37.9%
企業等とのタイアップ	25	43.1%
テストマーケティング	26	44.8%
商談会	11	19.0%
他アンテナショップとの連携	30	51.7%
店舗がある自治体との連携	20	34.5%
利用者アンケートの実施	22	37.9%
その他	5	8.6%
未回答・該当なし	5	8.6%

データ出所：「2018年度 自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査）

広報プロモーションの体制別店舗数

単位：店舗 重複回答あり N＝58

広報プロモーションの体制	店舗数	全体に占める割合 (%)
メディア説明会	7	12.1%
テレビ、番組CMとのタイアップ	3	5.2%
新聞広告	16	27.6%
雑誌広告	19	32.8%
インターネットでの広告	17	29.3%
メルマガ	21	36.2%
専従スタッフが常駐	8	13.8%
その他	14	24.1%
未回答・該当なし	12	20.7%

データ出所：「2018年度 自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在（地域活性化センター調査）

インターネットの活用 (単位：店舗 重複回答 N=58)

インターネットの活用	2017年度	2016年度	2015年度
ホームページ	52	51	44
ブログ	10	9	9
ツイッター	19	35	13
フェイスブック	43	17	30
インスタグラム	7		
メルマガ	18	22	19
ネットショップ	18	17	15
その他	1		

今後、ネットでの情報発信は重要。インスタグラムの利用状況を初めて調査。
ふるさと納税と連動して、返礼品として、併設レストランの食事券を利用したり、キャッシュレスシステムを導入するショップなどIT化が進みつつある

データ出所：「2018年度自治体アンテナショップ実態調査」2018年4月1日現在 （地域活性化センター調査）

外国人訪問者への接遇

単位: 店舗 重複回答あり

外国人客への接遇	2018年度 (58店)	2017年度 (56店)	2016年度 (55店)	2015年度 (55店)	2014年度 (52店)	2013年度 (54店)
外国語の案内パンフレット	18	22	18	18	2	2
ホームページの多言語化	17	13	10	7	5	4
レストランメニューの多言語対応	10	9	6	6	3	2
語学ができるスタッフ常駐	13	10	10	9	6	8
フリーWi-Fiが整備されている	21	21	17	10	—	—
免税店である	14	13	9	3	—	—
オリンピック・パラリンピックに向けた対応	2	—	—	—	—	—
その他	8	5	7	5	—	—
未回答・該当なし	13	15	—	—	—	—

地方のリアルな体験、魅力を海外に向けて情報発信



地域活性化センター研修視察

英文アンテナショップ・パンフレット 自治体アンテナショップ、ぐるなびと共同で作成



ぐるなび×東京メトロ 共同サイト「Let's ENJOY TOKYO」に掲載
QRコードを搭載し、中国語（繁体・簡体）、韓国語にも対応。地図情報や地域の深掘り
情報も発信。英語版は2014年度から発行、日本語版は2017年度版から発行

事例：都道府県のアンテナショップ

売上トップ3のアンテナショップ「物販、飲食ゾーン、イベントが人気」



北海道どさんこプラザ

年間売上10億円以上。
ソフトクリームだけで1
億円以上売り上げ。

チーズケーキ「赤いサ
イロ」を入手する人の
行列が毎日開店前にで
きる

(所在地：有楽町)



銀座わしたショップ

取扱い商品数はトップ
クラス。食品やお酒
(泡盛)のほか、伝統
工芸品(上布、焼き物、
かりゆし)、化粧、雑
貨など、珍しい商品を
販売

(所在地：銀座)



ひろしまブランドショップTAU

飲食コーナーが充実。日本料理、
イタリア料理、汁なし坦々麺、お
好み焼きを供する。「カープ女子
のタベ」などユニークなイベント
を頻繁に開催 (所在地：銀座)

事例：都道府県のアンテナショップ2

新たな取り組み「スタイリッシュなアンテナショップ」

銀座NAGANO

(長野県)

立ち飲みコーナーが人気。外国人観光客の利用も多い。移住コーナーは都内アンテナショップで最も充実している

(所在地:銀座)



ときのもり (奈良県)

ミシュランの星を獲得したレストラン型アンテナショップ。立地は高級住宅地にある

(所在地:白金台)



Turn table (徳島県)

宿泊とレストランを兼ね備えたオーベルジュ型アンテナショップ。流行の発信地の渋谷に立地。訪日外国人の宿泊も多い

(所在地:渋谷)

事例：市のアンテナショップ1

6次化とシティープロモーションを目的としたアンテナショップ

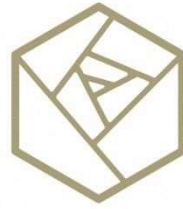


スモトのおべんと（兵庫県洲本市）

東京の一等地・日比谷の路面店。市町村では最大規模330㎡。近隣には、日比谷ミッドタウン、東京宝塚劇場、ペニンシュラホテルがある。館内には「玉ねぎ小屋」、「お弁当屋台」、ビーチのプロジェクトマッピングがある。特産品の販売コーナー、イートインも設置している（所在地：日比谷）

2019年1月23日 開設

参考資料：神戸新聞 2018.10.5
, 2019.1.23 記事より



I B A R A K I
s e n s e

平成30年10月25日
リニューアルオープン

<アクセス>



-ADDRESS-

〒104-0061

東京都中央区銀座1-2-1紺屋ビル1階

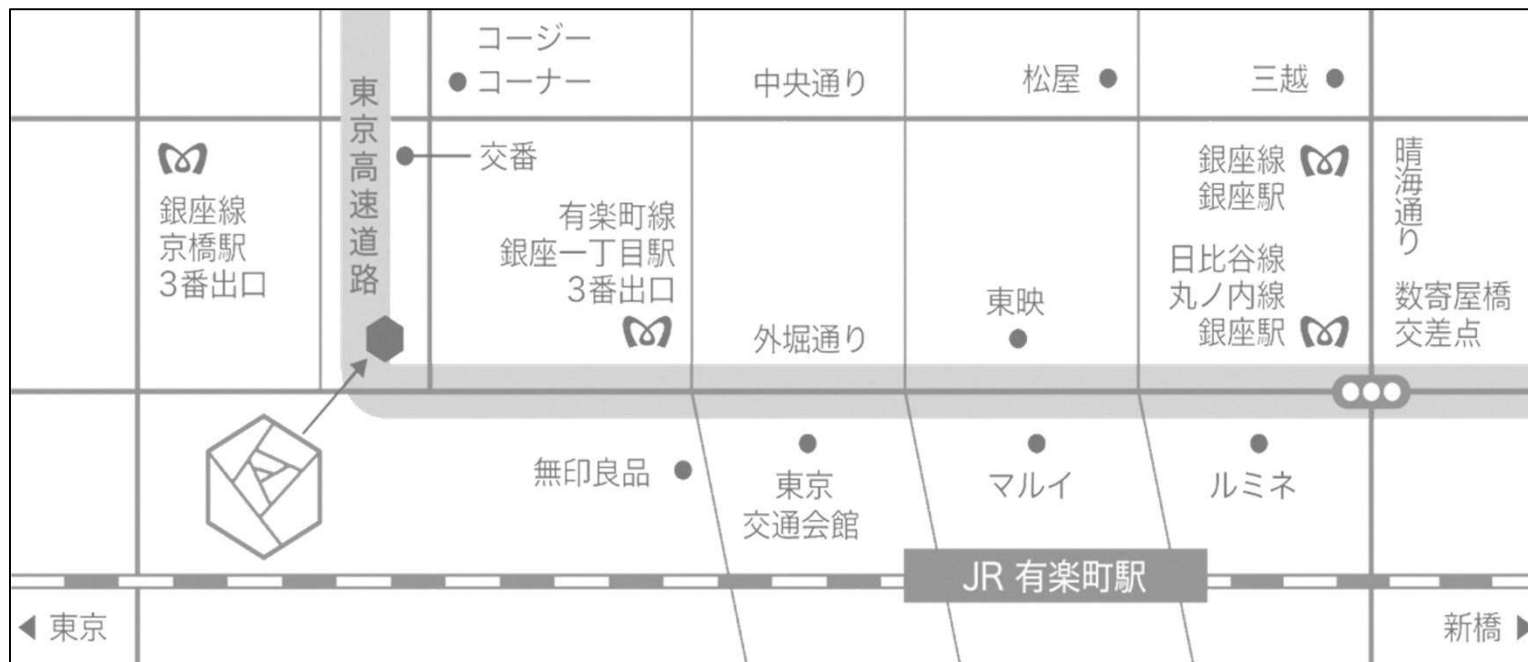
TEL-03-5524-0818

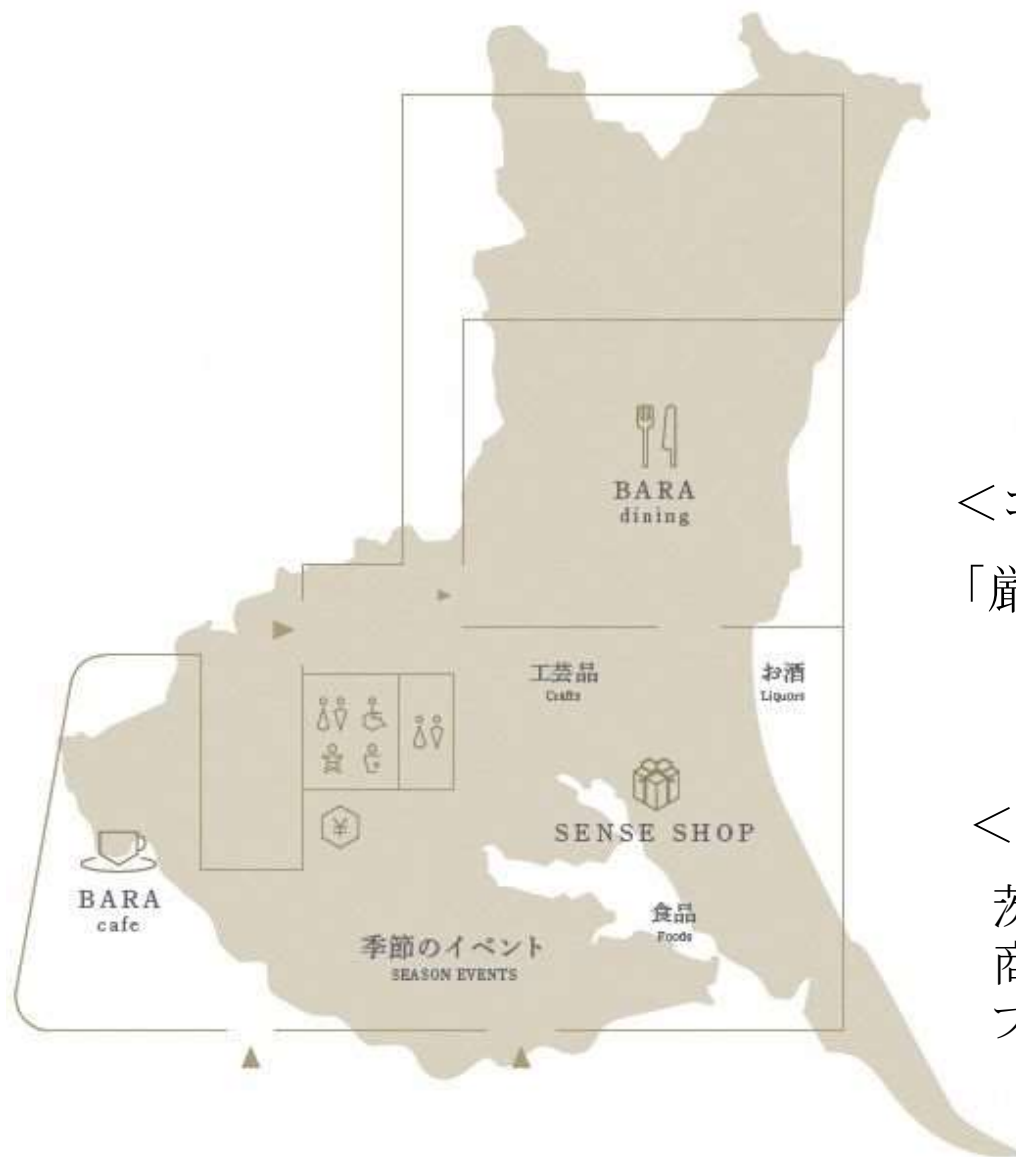
FAX-03-5524-0819

-OPEN/CLOSE-

SENSE SHOP・BARA cafe 10:30-20:00

BARA dining 11:00-23:00(日・祝21:00まで)





I B A R A K I
s e n s e

<コンセプト>

「厳選された茨城の逸品を世界へ」

<インテリア / レイアウト>

茨城県の地形や名産品の産地に合わせ、
商品・インテリアのデザインと素材・ディス
プレイを配置

<マテリアル>

インテリアの内装材、装飾品として、
茨城県の名産品と名産建材を各所に使用



①笠間焼

18世紀半から伝わる個性豊かな焼き物。可塑性に優れている笠間粘土により、ろくろによる成形技術が発達し受け継がれている。



②水府提灯

江戸時代から伝わり、竹ひご一本一本を輪にして、糸を絡めていく製法と、丈夫な西ノ内和紙で作られる堅牢さが特徴。



③結城紬

日本古来の織物技法で織られる日本を代表する高級絹織物。江戸時代には「和漢三才図会」で最上品の紬として紹介。



④八溝杉

八溝杉系で伐採された杉で、素性がよく狂いにくい。木目と赤身の色が美しいなど、関東きっての良材として評価されています。



⑤稲田石

“白い貴婦人”と呼ばれる気品に満ちた高級御影石。東京駅、最高裁判所など多くの著名建築物に使われています。



⑥真壁石

常陸三山から採掘される花崗岩で、日本随一の御影石産地として知られています。優れた石質のため、硬質堅牢と美しさが認められ、迎賓館、司法省、日本銀行などに使われています。

■ SENSE SHOP(センスショップ)

豊かな自然とその恵みのもと育まれた茨城の「食」と「工芸品」の魅力を
感じて頂ける逸品を紹介

＜季節のご提案＞

四季折々の茨城を感じて頂けるディスプレイにより、
季節の商品を提案

＜食品＞

肥沃な大地と海や山、
そして温暖な気候に恵まれた茨城は、
豊富な食材を生み出す食の宝庫。
その中から厳選した逸品を集めました

＜地酒＞

大自然の恵みと
豊かな5つの源流のもと造られた茨城の地酒を提供

＜工芸品＞

伝統工芸品でありながら、
上質で現代様式にも調和する
逸品を取り揃えました



■BARA dining (ばらダイニング)

食の宝庫「茨城」の魅力を、銀座にいながらにして、まるで旅をしているかのように楽しめ、季節の野菜、新鮮なお肉、魚介類など茨城の味を堪能できる



プロジェクションマッピングによる映像演出で、季節に合わせた四季折々の風景を演出



※店内は25席 (うち個室8席×2部屋)



【ランチ】

IBARAKI ごちそう膳 ¥2,500 (税込)



【ランチ】

鯛茶漬け銀座料亭スタイル ¥1,620 (税込)



【ディナー】

茨城沖より具沢山ブイヤベース ¥2,600 (税込)



【ディナー】

FUGETSU 風月 ¥7,560 (税込)

■BARA cafe (ばらかフェ)

茨城県産の旬のフルーツをふんだんに使用したオリジナルスイーツを提供。
カフェスタンドから気軽にテイクアウトも可能。



茨城産“笠間”マロンとカシスのパフェ
¥1,600(税込)



茨城産ミルクソフト
～茨城の花の蜜がけ～
¥650(税込)



奥久慈卵と茂宮かぼちゃ
のチーズスフレ
¥550(税込)

茨城産りんごのアップルパイ
¥550(税込)



※店内は20席



茨城に本店を構える銘店
「サザコーヒー」社
コーヒーを使用

サザアメリカノ (HOT)	¥ 540 税込
サザアイスコーヒー	¥ 520 税込
キャラメルラテ (HOT/ICE)	¥ 570 税込
茨城の花蜜ラテ (HOT/ICE)	¥ 580 税込

<店内催事>



平成30年10月25日
酒造会社(岡部合名会社)
による地酒試飲販売



平成30年11月3日
常陸太田市・JA常陸柿部会による
星霜柿PR販売



平成30年12月17日 新銘柄豚・常陸の輝きメディア向け試食会



<出張販売>



平成31年1月16日
明治安田生命・丸の内マイプラザ
での出張販売

■ アンテナショップ情報交換会



dining gallery

銀座の金沢

金沢クラフト首都圏魅力発信拠点

「dining gallery 銀座の金沢」

一般財団法人金沢クラフトビジネス創造機構
事務局長 新木 伊知子

■設置の経緯



dining gallery

銀座の金沢

- ユネスコが認定（平成21年）するクラフト創造都市として、首都圏での金沢クラフトの魅力発信を強化
- 北陸新幹線金沢開業（平成27年3月）を機に、首都圏での定常的な魅力発信の拠点整備を決定
- 平成26年10月30日 オープン

■コンセプト



dining gallery

銀座の金沢

- 金沢の工芸や食文化を中心に「金沢の魅力」を総合的に伝えるゲートウェイの役割
- 金沢ファンが集まり、交流する情報基地として「金沢の東京ベースキャンプ」の役割

■施設概要

■設置者

金沢市

■運営

一般社団法人

金沢クラフトビジネス創造機構

■銀座1丁目8番19号

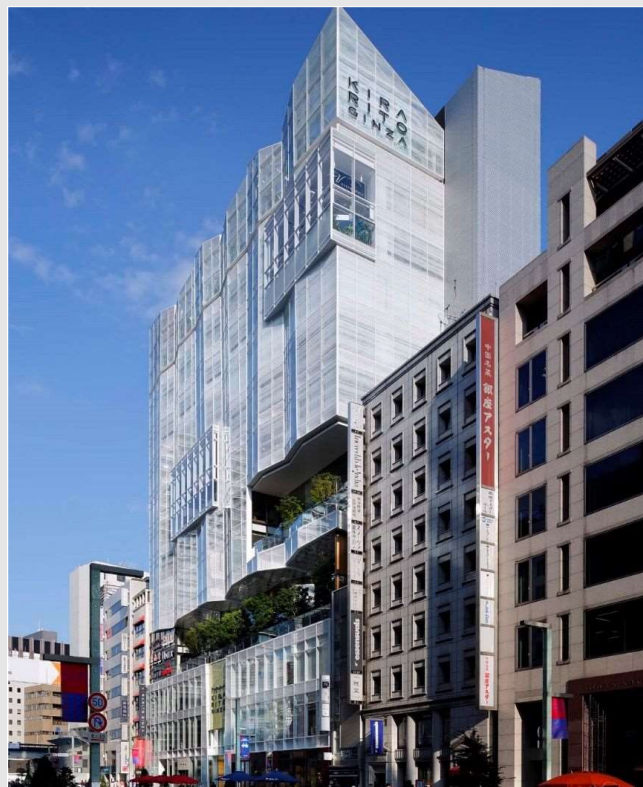
キラリトギンザ6階

■面積292.93㎡（88.61坪）

ギャラリー 91.6㎡

ダイニング 92.5㎡

厨房共用部108.83㎡



dining gallery

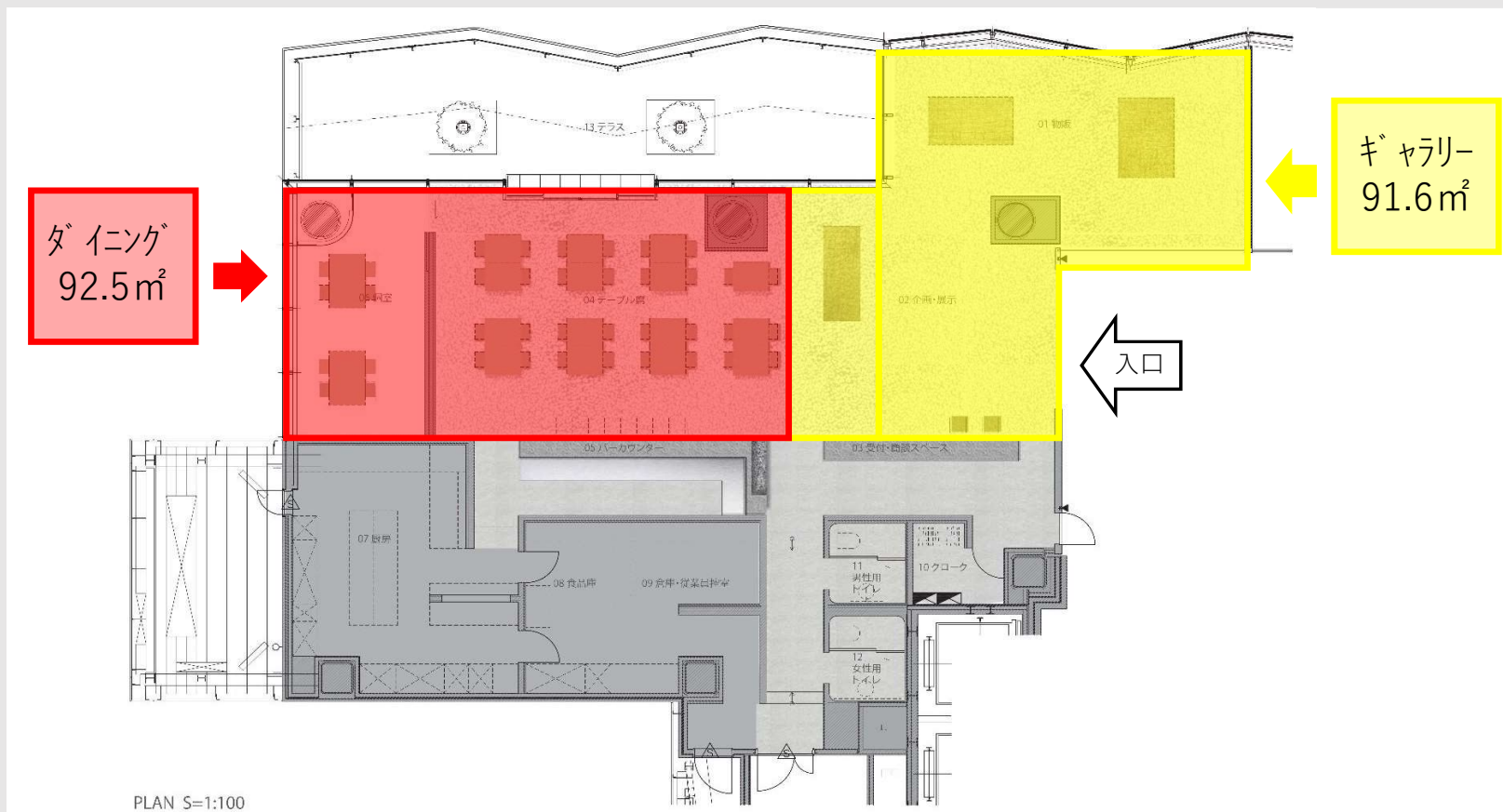
銀座の金沢

	東京高速道路 東京メトロ有楽町線 「銀座一丁目駅」7出口 ● 徒歩1分	 dining gallery 銀座の金沢 (キラリトギンザ6階)
	有楽橋 銀座一丁目 ○いしかわ百万石物語 江戸本店	●メルサ 中央通り
外堀通り	銀座二丁目	●松屋
	銀座三丁目 和光 ●	●銀座三越 晴海通り
	銀座四丁目	

■ 平面図

dining gallery

銀座の金沢



■ ギャラリー



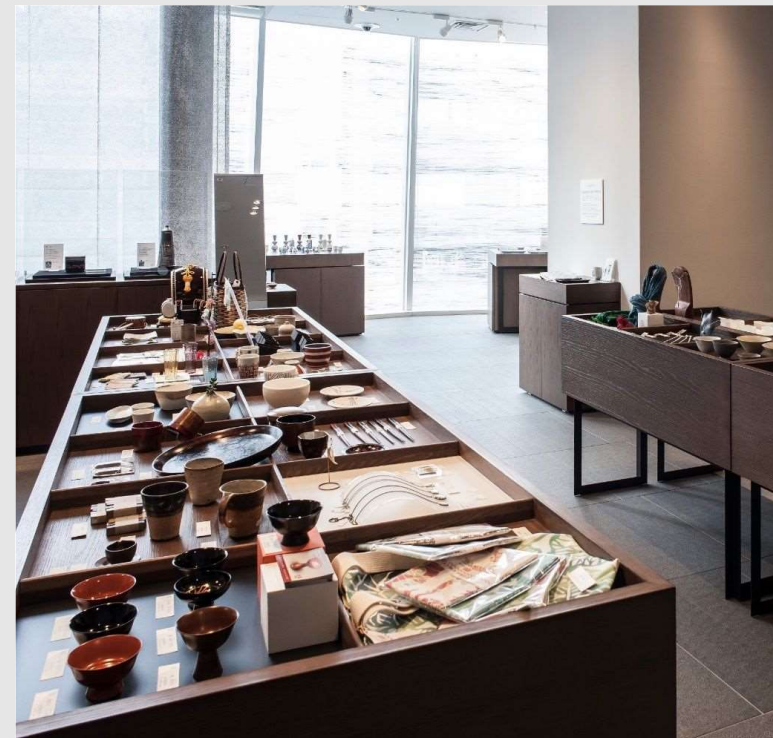
dining gallery

銀座の金沢

■ 「企画展示ギャラリー」



■ 「ボックスギャラリー」



■ 金沢の伝統と現代を感じられる工芸作品の展示販売、重鎮から若手まで工芸作家の紹介にも焦点

■ダイニング



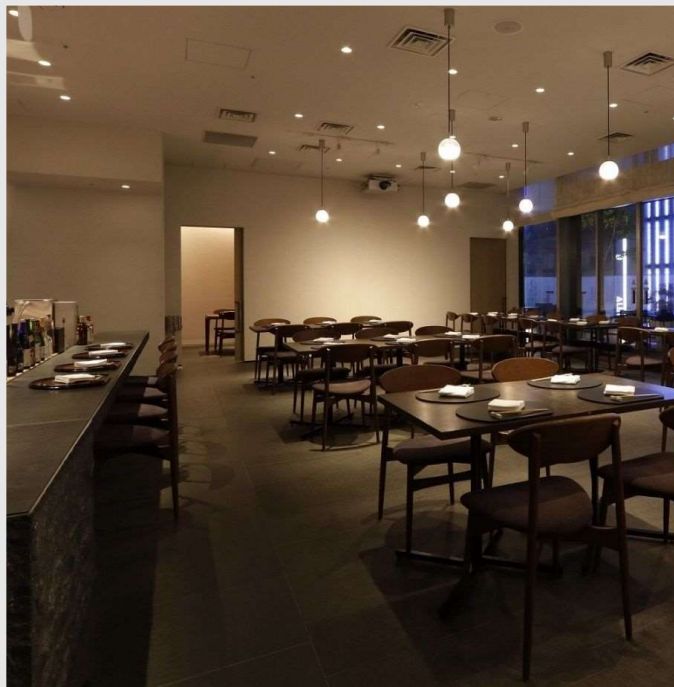
dining gallery

銀座の金沢

■金沢の旬の食材を使用したコース



■ダイニング内部（全51席）



■地元酒蔵から直接仕入れる地酒



■金沢のミシュラン二つ星料亭「銭屋」 二代目主人・高木慎一郎氏が定期的にメニューを監修

■ イベント開催 ①



dining gallery

銀座の金沢

■ 金沢芸妓



■ 三茶屋街から芸妓が参加

■ 茶会



■ 特別に金沢の上生菓子を使用

■ イベント開催 ②



dining gallery

銀座の金沢

■ 和菓子作り



■ 金沢の和菓子職人が指導

■ 工芸ワークショップ



■ 漆作家による蒔絵体験

■ 広報・プロモーション

■ メトロガイド

■ 年間複数回掲載

■ イベントニュース

■ 独自制作、4半期ごと発行



dining gallery

銀座の金沢

■他団体との連携

■石川県アンテナショップ

いしかわ 百万石物語 江戸本店

金沢祭り

100円割引券

2018年 3/1 ⇒ 3/11

「金沢祭り」のお問い合わせ
〒104-0061 東京都中央区銀座2-2-18
TEL. 03-6228-7177
AM10:30~PM8:00/年中無休(年末年始除く)
<http://100mangokushop.jp>

コース1 金沢の銘菓詰合せ (2,000円相当) 20名様
コース2 銀座の金沢 セレクト上芸品 (1,000円相当) 10名様

■スタンプラリー等で両店へ誘導

■交流都市（富山県南砺市）



■井波彫刻師によるワークショップ



dining gallery

銀座の金沢

■銀座通商店街連合会

8/5 (日)

ゆかたで銀ぶら2018

「ゆかたで銀ぶら2018」タイアップイベント
ゆかたで来まっし!スペシャルday

銀座通りで開催される「ゆかたで銀ぶら2018」に併せ、ゆかたでご来店のお客様にプレゼントをご用意してお待ちしております。お気軽にお立ち寄りください。

①11:00~ ゆかたでご来店の方
先着100名様に金箔グッズをプレゼント
②11:30~ ゆかたでお食事の方に
地ビール又はソフトドリンクを一杯サービス

■連合会主催イベントとタイアップ

■成果と展望



dining gallery

銀座の金沢

■金沢クラフトの魅力発信

- ・首都圏を中心に、金沢クラフトとその作り手の認知度アップ、リピーター増加
- ・若い作り手を中心にスキルアップやモチベーション向上など育成面の効果
→より作り手にクローズアップした、旬の金沢クラフトの紹介

■金沢の食の魅力発信

- ・旬の地元食材を使用した金沢ならではの食文化に対する高い評価
- ・金沢にゆかりの人ほか首都圏における固定客や金沢ファンが集う場所として定着
→食と工芸を絡めてPRし、相乗効果を高める取り組み